

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	CIN(子宮頸部上皮内腫瘍)における TGF- β 1シグナル抑制因子 CD109 の発現についての単施設後方視的研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部婦人科学 教授 加藤 一喜
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	CD109 は細胞膜表面に存在するタンパクで、主に発がんへの関与が報告されております。 今回、子宮頸部上皮内腫瘍(CIN:子宮頸癌の前がん病変)の診断となった患者さんの検体を用いて、CD109 が発現しているかどうかを調べることにしました。 子宮頸癌の発生において、CD109 が癌になるかどうかを予測できる因子となるか研究します。
調査データ 該当期間	2014年1月1日から2019年12月31日まで
対象となる患者さん	上記期間内に子宮頸部組織生検または手術を受けて、CINと診断された患者さん また、比較対象として、上記期間内に子宮頸部組織生検または手術を受けて、CINと診断されなかった患者さん、子宮頸部扁平上皮癌と診断された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2014年1月1日から2019年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 日常診療で病理検査を行って、余った検体を利用して、免疫組織化学染色を行います。(したがって、患者さんに新たに検査をすることはありません。)
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんの個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の費用は、婦人科の医局研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

すでにこの研究の結果が論文などで公表された後など、提供していただいた試料・情報を結果から取り除くことができない場合もありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位： 医学部婦人科・診療准教授

担当者： 高田 恭臣(タカダ トシオ)

電話： 042(778)8414

備考